



「清浄を行ずること」

校長 内山 茂



本年度の歓迎遠足を4月24日(金)に行った。当日は天気に恵まれ、新緑に輝く佐世保公園で楽しく有意義に過ごすことができた。事故や怪我もなく、無事に終了したことが何よりだが、同時に嬉しかったのが、終了後、公園内にゴミが1つも落ちていなかったことだ。生徒全員の自覚と生徒会役員の活躍の成果だと思っている。

本校では、毎朝、生徒全員による「心規四則」の朗読から1日が始まるが、その中に「清浄を行ずること」が含まれている。その意味するところは、「自分の生活を受け入れてくれる場を、心を込めて常に美しく磨き整えることは、感謝と博愛の心につながる。毎日、清浄を行ずることは、自分の心を磨くこと」(『創立30周年記念誌』)である。

さて、本年度は昨年度と比較して色々な面で改善されたと思っているが、掃除もその一つだ。来校者から「学校がきれいですね。掃除がよくできていますね」という言葉を聞くようになり、嬉しく思っている。しかし、よく見ると、一部の教室・部室などには、まだ不十分なところがあると認識している。廊下や階段等を含めて、心を込めて掃除に取り組んで欲しい。掃除に励むことは「自分の心を磨くこと」である。

本校生徒が己を磨き、物事に真面目に取り組む人になることこそ、本校創立者・田中嵩先生の思いに応えることである。創立50周年の今年、「県下一、清浄な高校」を目指そうではないか。それが生徒諸君の成長と本校の発展に繋がると確信する。

前期中間考査終わる

平成27年度で最初の定期考査が、先日、終わりました。1年生にとっては、高校生活で最初の定期考査であり、中学校との違いを感じたことでしょう。2年生は、教科や科目が新しくなり、新鮮な気持ちで受験したことと思います。3年生は、就職・進学に大きく関わる残り少ない定期考査として、身の引き締まる思いで受験したのではないのでしょうか。それぞれの思いを持ち、反省や改善を繰り返して、次の定期考査に臨んで欲しいと思います。

平成27年度「育友会総会」を開催

5月16日(土)、本校会議研修室において育友会総会が開催され、143名の参加がありました。昨年度の事業報告、決算・監査報告が行われました。中協会長(3年目)等の役員選出・事業報告・予算等の項目について、それぞれ承認がされました。

また、総会終了後には、佐世保学園園長の伊藤 達也氏を講師に迎え、「青少年の非行防止と支援の在り方を考える」と題した講演が行われました。ここに印象に残ったことばを紹介します。

- 子どもは、人間関係の中で育つものである。
- 自尊感情は、子どもの成長の土台である。
- 子どもの発達には、生活リズムを守ることが不可欠である。
- ことばかけは、子どもの成長の原点である。
- 子どもは野放しでは育たない。伝えることはしっかり伝えよ。

等、心に響くことばが随所にあり、出席された保護者や教職員にとって、今後の指導の参考になる素晴らしい講演でした。

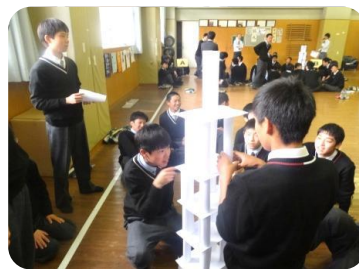
佐実タイムを活用し、「進路ガイダンス」を開催

5月9日(土)佐実タイムを利用して、進路ガイダンスを実施しました。

1年生は、初めての試みとして「ペーパータワー研修」を実施し、それぞれのグループに分かれて実践、振り返り学習、グループ発表を行いました。

また、2・3年生は就職、進学に分かれ、それぞれにふさわしい分科会が行われました。進学コースは希望に応じた学校別分科会。就職コースは、面接時の心構えや基本動作を講師の先生方から丁寧に指導していただきました。それぞれのコースで真剣に取り組んでいる生徒たちの様子が印象的でした。

3年生は、進路決定を目前に控えています。今回のガイダンスを十分に生かして、進路決定に繋げて欲しいと思います。



3年生「三者面談」を実施

3学年としての新学期が、スタート2か月が経過しようとしています。

3学年部は、「進路指導」に重点をおき、早期の進路決定を目標に指導していきます。そのために5月11日から6月19日までの期間に生徒・保護者・担任との三者面談を実施しています。

三者面談の際、保護者の方は、進学・就職・公務員希望等について、お子様と十分に話し合いをし、来校いただきますようお願いいたします。就職希望者に対しては、7月から求人票の受付、8月の校内選考、9月には就職試験が解禁となります。